

令和三年五月十六日(日) 午前十一時始

福山ばら祭協賛

喜多流春の会

入場無料です
お誘い合わせてお出かけ下さい



喜多流大島能楽堂

福山市光南町二丁目二一
電話(〇八四)九二三二六三三

經政
浮舟

(仕舞)

大島文恵
大島衣恵

七騎落
羽衣キリ

(素謡)

原田可南子
原田佐和子

海人
桜川

シテ馬屋原洋子
子方荒木七海

シテ池庄司 潔

(舞囃子)

天鼓

加藤千絵

松虫

北崎慎二

巴島
八宮
野宮

(仕舞)

小川美佐江
桧垣聡子
馬屋原洋子

葵上
誓願寺キリ

大島輝久
大島政允

葛田村クセ
城

有木清乃
有木彩乃

ワキ桧垣聡子

ワキ奥田浩平

大鼓守家由訓
小鼓久田陽春子

笛 八木原周平

大鼓守家由訓
小鼓久田陽春子

笛 八木原周平

東北
飛鳥川
弱法師

秦信子
安川智子
西川邦子

一時頃

(独 鼓)

花 筐クセ 謡鷹巢真子 鼓久田陽春子

(仕 舞)

敦 盛クセ 池上英孝

羽 衣キリ 守矢忠弘

俊成忠度クセ 藤井寛久

鳥 頭 山下壽水

清 経 藤井敏博
邯 鄲 原田憲太郎
高 砂 守矢雅彦

東 北

(舞 囃子)

森 和子

大鼓 守家 由訓 笛 八木原周平
小鼓 久田陽春子

女 郎 花

小原 永一

大鼓 守家 由訓 笛 八木原周平
小鼓 久田陽春子

—— 休憩十分 ——

(能)

シテ(花月) 大 島 伊 織

花 月

ワキ(僧) 江 崎 欽次朗

大鼓 守家 由訓 笛 八木原周平
小鼓 久田陽春子

間狂言(門前の者) 奥 津 健太郎

四時半頃 終了

上演形式について

- ⊗仕舞 能の舞どころを地謡だけで紋付、袴姿で舞うこと。
 - ⊗舞囃子 能の舞どころを地謡と囃子により紋付、袴姿で舞うこと。
 - ⊗素謡 能の一曲を謡だけで演じること。
 - ⊗独鼓 小鼓、大鼓、太鼓の打楽器の内どれか一つに謡を合わせて演奏すること。
 - ⊗能 能の一曲を面・装束を付け、囃子・地謡と共に演じること。
- 能「花月」天狗にさらわれた子供を尋ねて、父は出家して清水寺に来る。そこに花月という遊芸者が現れて、当時流行の恋の小歌を謡う。その様を見ていた僧は花月こそ行方不明の我が子と気づき、親子の対面を喜び、揃って旅立つ。
- 能面「喝食（かつしき）銘イオリ」岩崎久人作

お稽古のご案内

仕舞・謡・小鼓・能管・太鼓のお稽古しております。
 気軽に見学にお越し下さい。
お稽古場
 福山・広島・河内・松江・鳥取
 福岡・東京



素謡 謡処

海人 五枚裏ワキ「かほどの宝を」より 十一枚玉ノ段止まで
 桜川 四枚ワキ道行より 八枚裏同音止まで

主催 福山文化連盟
 共催 福山喜多会
 後援 福山市教育委員会



※当能楽堂には駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用下さい。

喜多流大島能楽堂 <http://www.noh-oshima.com>